避難はしごの収納について

展開したはしごは、ロープ等でつり下げ徐々に降ろしながら折りたたんでください。
上に引き上げようとすると、作業が難しく収納できなくなる場合があります。

火災時に使用した避難はしごを収納し使用する場合は、専門の消防設備士の点検を受けてから設置してください。

維持・管理について

■避難はしごは定期的に点検してください。
■6ヶ月に一度の外観・機能点検、1年に1回の総合点検を実施してください。
■避難はしごの外観に変形や破損、腐食（さび）がある場合は絶対に使用しないでください。変形や腐食により、はしごの強度が劣化していることがあり危険です。
■はしごの点検についてお求めの販売店またはトーヨー消火器工業（株）にご相談のうえ、専門の消防設備士の点検を受けてください。

異常がある場合には、新しいものと交換してください。

避難はしごの吊り下げ場所が適切であるか、設置場所周囲は整理整頓されているかもあわせて確認してください。

仕　様

品　名	オリールⅡ型（可変フック型）			
品　番	全　長	有効長	質　量	用　途
2013	4.5m	3.9m	5.7kg	2階用
2016	5.4m	4.8m	6.6kg	
2022	7.3m	6.7m	8.4kg	3階用
2025	8.3m	7.7m	9.4kg	
認定番号	はし−002号			

品　名	オリールⅡ型-B（カラビナ型）			
品　番	全　長	有効長	質　量	用　途
7013	4.4m	3.9m	4.3kg	2階用
7016	5.3m	4.8m	5.3kg	
7022	7.2m	6.7m	7.1kg	3階用
7025	8.2m	7.7m	8.1kg	
認定番号	はし−002−1号			

※この表示はロープはしご技術上の規格に基づいて定められた数値を記載してます。

品　名	はしごスチール格納箱（オプション）		
品　番	オリールⅡ型	オリールⅡ型-B	内寸法(D×W×H)
No2	2013	7013	305×420×300
No3	2016・2022	7016・7022	400×500×300
No4	2025	7025	400×500×400

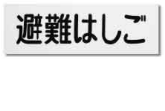
品　名	はしごアルミ格納箱（オプション）		
品　番	オリールⅡ型	オリールⅡ型-B	内寸法(D×W×H)
2F	2013・2016	7013・7016	300×410×420
3F	2022・2025	7022・7025	300×410×580

アフターサービスについて

避難はしごについてのご質問やご不明な点がございましたら、お求めの販売店または下記にお問い合わせください。

オプション

オリールⅡ型使用法　オリールⅡ型-B使用法　避難はしご



樹脂製使用法、避難ロープ標示板は別途お求め下さい。

トーヨー消火器工業株式会社
〒136−0074 東京都江東区東砂2−1−13
TEL.03(3646)7227(代)
http://www.toyosyokaki.jp

販売店

TS01500　09.10

避難はしご

（財）日本消防設備安全センター認定品

認定番号
はし-002号
はし-002-1号

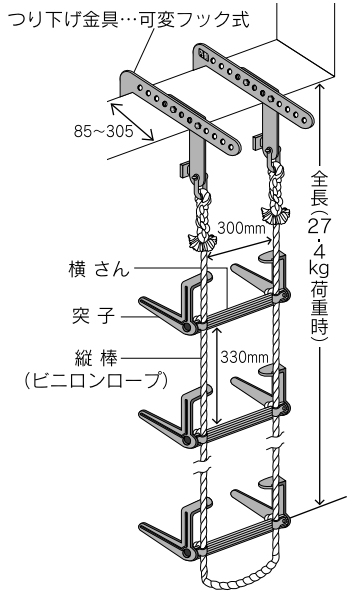
オリールⅡ型・オリールⅡ型-B　取扱説明書

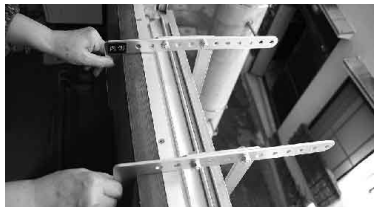
このたびは、トーヨーの避難はしごをお求めいただきまことにありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。

⚠ 安全上のご注意　必ずお守りください。

●避難はしごの設置基準にしたがって2〜3階でご使用ください。
●製品の改造はしないでください。
●避難はしごは、火災等の緊急時の使用以外の目的で使用しないでください。

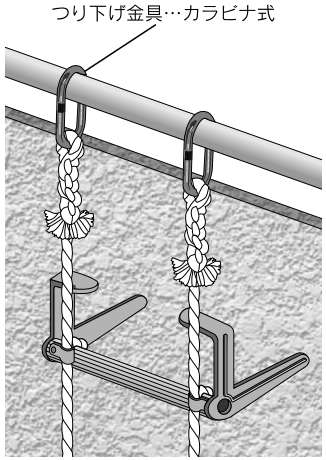
オリールⅡ型





〈オリールⅡ型〉

オリールⅡ型-B



〈オリールⅡ型-B〉

⚠ 点検に関するご注意

●防火対象物にご使用の場合は、専門の有資格者による6ヶ月に1回の機器点検及び、年に1回の総合点検が必要です。
（注：消防法により義務付けられております）
●防火対象物以外にご使用の場合でも、年1回の点検を実施してください。（機能不備を防ぐため）

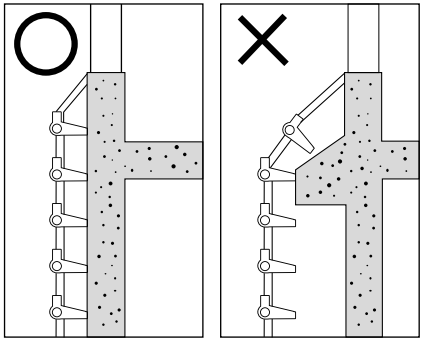
ご使用いただく前の準備（ご使用のまえに）

1 設置場所の選定

●地面又は真下階面までまっすぐな壁面がある場所を選んでください。（小屋等、出窓等壁面から突き出た所は避けてください）

●窓枠や手すりの強度を確認してください。上下階に設置場所がある場合、重ならない位置に設置してください。

●操作面積、避難空間を確保出来る場所に設置してください。

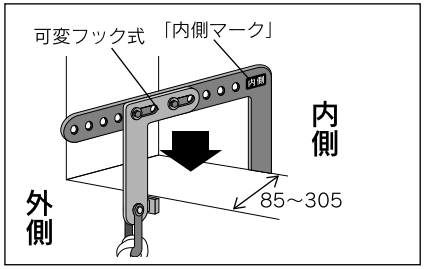


2 つり下げ金具幅の調整・確認

オリールⅡ型（可変フック型）

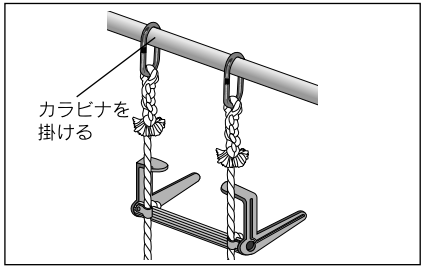
●はしごを掛ける場所が決まればつり下げ金具可変フックを取付場所窓枠の巾に事前に合わせ調整しておいてください。つり下げ金具のボルト孔の位置を変えて窓枠の巾に合わせ調整後ボルト・ナットをしっかり締め付けてください。

・つり下げ金具の「内側」のマークが向かい合わせになるように窓枠に掛け、はしご結束紐をほどけば、はしごは展張します。



オリールⅡ型-B（カラビナ型）

●右図のようにつり下げ金具カラビナを手すりやパイプに掛ける。はしご結束紐をほどけば、はしごは展張します。



3 保管場所の選定・保管

●はしごを設置する場所の近くで、分かりやすい場所を選んでください。

●「避難はしご」の標示板及び使用方法は、良く見える位置に貼り付けてください。

●収納ケースに入れて保管してください。（保管用収納ケースは別途お求めください。収納ケースはスチールケースとアルミケースがございます。）

⚠ 警　告

●収納ケースの上や周辺に、物を置かないでください。
●収納ケースの上には乗らないでください。
●夏期には、設置場所により収納ケースが熱くなる場合が有り、火傷の原因となりますのでご注意ください。

避難はしごのご使用方法

1 避難はしごを取り出す

●保管用収納ケース（オプション付）のふたをあけ、つり下げ金具をもって、避難はしごを取り出します。

つり下げ金具がねじれないよう、また避難はしごの「突子」が手前（壁側）になるようにしてください。

スチールケース

アルミケース

※保管用収納ケースは別途お求めください（オプション）

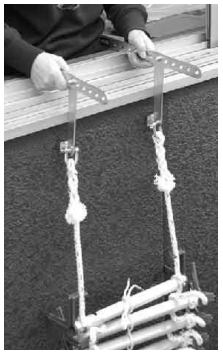
2 避難はしごの設置

オリールⅡ型（可変フック型）

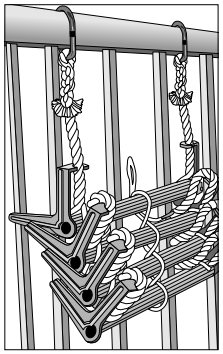
●下方の安全を確認して、必ず突子を手前（壁側）にしてはしごを外に出し、つり下げ金具可変フックを窓枠等にセットしてください。

注：掛ける際、ねじれない様に注意してください。

可変フック型



カラビナ型



オリールⅡ型-B（カラビナ型）

●下方の安全を確認して、必ず突子を手前（壁側）にしてはしごを外に出し、つり下げ金具カラビナを手すりや専用の取付具にセットしてください。

注：掛ける際、ねじれない様に注意してください。

3 避難はしごを伸ばす

●下に人がいない事を確認してください。

●結束紐を引くと、はしごが展開します。

注：はしごが伸びる際に、結束紐も同時に落下します。

4 避難はしごの降下方法

●建物より避難する場合は家側（室内側）に体を向け窓枠または手すりをしっかりにぎり、はしごの横桟に足を掛けてください。

●降りる時は横桟をにぎり、体をはしごに密着させる様にして降りてください。